

日薬情発第 205 号
令和 5 年 2 月 21 日

都道府県薬剤師会担当役員殿

日本薬剤師会

担当副会長 川上 純一

「使用上の注意」の改訂について

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

標記について、厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課より、別添のとおり事務連絡がありましたのでお知らせいたします。

会務ご多用のところ恐縮ながら、貴会会員にご周知下さるようお願い申し上げます。



事務連絡
令和5年2月14日

公益社団法人日本薬剤師会 御中

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課

「使用上の注意」の改訂について

医薬品の安全対策については、平素から格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。
今般、別添のとおり、日本製薬団体連合会安全性委員会委員長宛て通知しましたのでお知らせします。

別添

薬生安発 0214 第 2 号
令和 5 年 2 月 14 日

日本製薬団体連合会
安全性委員会委員長 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課長
(公 印 省 略)

「使用上の注意」の改訂について

医薬品の品質、有効性及び安全性に関する情報の収集、調査、検討等を踏まえ、
医薬品の「使用上の注意」の改訂が必要と考えますので、下記のとおり必要な措置
を講ずるよう貴会会員に周知徹底方お願い申し上げます。

記

別紙 1 から別紙 3 のとおり、速やかに使用上の注意を改訂し、医薬関係者等へ
の情報提供等の必要な措置を講ずること。

また、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律
(昭和 35 年法律第 145 号。以下「法」という。) 第 68 条の 2 の 3 第 1 項に規定
する届出が必要な医薬品の注意事項等情報を改訂する場合については、法第 68 条
の 2 の 4 第 2 項に基づき独立行政法人医薬品医療機器総合機構宛て届出を行うこ
と。

別紙 1

【薬効分類】 249 その他のホルモン剤

396 糖尿病用剤

【医薬品名】 エキセナチド

セマグルチド (遺伝子組換え)

デュラグルチド (遺伝子組換え)

リキシセナチド

リラグルチド (遺伝子組換え)

インスリングルギン (遺伝子組換え)・リキシセナチド

インスリンデグルデク (遺伝子組換え)・リラグルチド (遺伝子組換え)

【措置内容】 以下のよう^に使用上の注意を改めること。

【「医療用医薬品の電子化された添付文書の記載要領について」(令和3年6月11日付け薬生発0611第1号局長通知)に基づく改訂(新記載要領)】

下線は変更箇所

| 現行 | 改訂案 |
|-----------------------------|--|
| <p>8. 重要な基本的注意 (新設)</p> | <p>8. 重要な基本的注意 <u>胆石症、胆嚢炎、胆管炎又は胆汁うっ滞性黄疸が発現するおそれがある</u>ので、<u>腹痛等の腹部症状がみられた場合には、必要に応じて画像検査等による原因精査を考慮する</u>など、適切に対応すること。</p> |

| | |
|--------------------------------|---|
| 11. 副作用 11.1 重大な副作用 (新設) | 11. 副作用 11.1 重大な副作用 <u>胆嚢炎、胆管炎、胆汁うっ滞性黄疸</u> |
|--------------------------------|---|

別紙2

【薬効分類】 249 その他のホルモン剤

【医薬品名】 チルゼパチド

【措置内容】 以下のように使用上の注意を改めること。

【「医療用医薬品の電子化された添付文書の記載要領について」(令和3年6月11日付け薬生発0611第1号局長通知)に基づき改訂(新記載要領)】

下線は変更箇所

| 現行 | 改訂案 |
|---|--|
| <p>8. 重要な基本的注意</p> <p><u>胆嚢炎、胆石症等の急性胆道系疾患</u>が発現するおそれがあるの で、<u>腹痛等の腹部症状</u>がみられた場合には、必要に応じて画像検 査等による原因精査を考慮するなど、適切に対応すること。</p> <p>11. 副作用</p> <p>11.1 重大な副作用 (新設)</p> | <p>8. 重要な基本的注意</p> <p><u>胆石症、胆嚢炎、胆管炎又は胆汁うっ滞性黄疸</u>が発現するおそれ があるので、<u>腹痛等の腹部症状</u>がみられた場合には、必要に応じ て画像検査等による原因精査を考慮するなど、適切に対応するこ と。</p> <p>11. 副作用</p> <p>11.1 重大な副作用 <u>胆嚢炎、胆管炎、胆汁うっ滞性黄疸</u></p> |

別紙 3

【薬効分類】 6 1 3 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの

【医薬品名】 タゾバクタム・ピペラシリン水和物

【措置内容】 以下のように使用上の注意を改めること。

【「医療用医薬品添付文書の記載要領について」（平成9年4月25日付け薬発第606号局長通知）に基づく改訂（旧記載要領）】

下線は変更箇所

| 現行 | 改訂案 |
|--------------------------------|---|
| <p>副作用 重大な副作用 (新設)</p> | <p>副作用 重大な副作用 <u>血球食食性リンパ組織球症（血球食食症候群）：</u> <u>血球食食性リンパ組織球症があらわれることがあるので、観察を十分に行い、発熱、発疹、神経症状、脾腫、リンパ節腫脹、血球減少、LDH上昇、高フェリチン血症、高トリグリセリド血症、肝機能障害、血液凝固障害等の異常が認められた場合には、投与を中止し、適切な処置を行うこと。</u></p> |

【「医療用医薬品の電子化された添付文書の記載要領について」（令和3年6月11日付け薬生発0611第1号局長通知）に基づく改訂（新記載要領）】

下線は変更箇所

| 現行 | 改訂案 |
|--|---|
| <p>11. 副作用</p> <p>11.1 重大な副作用 (新設)</p> | <p>11. 副作用</p> <p>11.1 重大な副作用</p> <p><u>血球食食性リンパ組織球症（血球食食症候群）</u> <u>発熱、発疹、神経症状、脾腫、リンパ節腫脹、血球減少、LDH上昇、高フェリチン血症、高トリグリセリド血症、肝機能障害、血液凝固障害等の異常が認められた場合には、投与を中止し、適切な処置を行うこと。</u></p> |